

質疑回答書

(件名) 市立東大阪医療センター情報系LANの機器更新・グループウェアの構築業務

No	資料名	項目/ページ等	質問事項	質問の意図	回答
1	仕様書	3.基本要件 (ク) 納品する機器は19インチラックに格納可能な機器を選定し既設ラックに全て収容すること。/2ページ	マウント出来る空きのUサイズを教えてください。	ハードの選定でUサイズが必要になる為に参考にしたいです。	最大で10U程度で収容することを想定している。
2	仕様書	3.基本要件(シ) ファイアウォール やスイッチ等の既存ネットワークに変更が生じる場合、当センターに変更内容を提示し、落札者で変更を行うこと。/2ページ	既存機器の変更が必要な場合は、設定仕様書等をご提示頂くことは可能でしょうか。	設定の変更で、参照出来ればスムーズに作業が遂行できるため、参考にしたいです。	当院が保有する導入時の仕様書などのドキュメントを構築時に提示することは可能。
3	仕様書	3.基本設計(タ) 原則として、既存システムのデータ移行を行うこと。/2ページ	データ移行は、グループウェア、ファイルサーバ、Active Directoryサーバで、他の商材はパラメータ移行もしくは新規というかたちでよろしいでしょうか。	商材の選定で参考にしたいです。	貴見の通り。
4	仕様書	3.基本設計(ツ) 必要となるケーブル類は本調達に含めること。ただし現地調査の結果既設ケーブルが流用可能であれば流用して差し支えない。/2ページ	LANケーブルの仕様はCat5e以上で宜しいでしょうか。	調達時に必要になるため、参考にしたいです。	1Gbps配線はCat5eで差し支えない。 10Gbps配線についてはCat6A以上とすること。
5	仕様書	3.基本設計(ト) 必要となる電源は当センターが用意する。/2ページ	電源のコンセント工事が必要になった場合は、用意して頂くことは可能でしょうか。	コンセントの形状により、選定するUPSが変わるため、参考にしたいです。	100V15A、20AについてJIS、NEMA準拠コンセントが用意可能である。
6	仕様書	3.導入システムの研修/9ページ	システム・操作研修の参加予定人数をお聞かせください。	ドキュメントのご用意、研修講師のアサインの参考にしたいです。	システム担当者向けは5名程度、 グループウェアの操作研修については最大100名程度。

No	資料名	項目/ページ等	質問事項	質問の意図	回答
7	仕様書	8. ハードウェア保守 /ソフトウェア 保守 /運用 支援 概要/9 ページ	業務に支障のある障害の復旧対応は当日オンサイトとあり、対応時間は平日09時から17:30となっておりますが、17:30までに入った分は当日作業となりますでしょうか。	保守の対応時間について参考に使いたいです。	貴見の通り。
8	業務仕様書	2ページ 3.基本要件 (ウ)	調達範囲の項番1-1~1-5については令和6年10月1日よりとなるが、バックアップ機能は令和7年1月1日より本稼働として一部機器の納品が10月以降でも構わないか。	製品供給の都合で延期が可能か確認のため。	1-1~1-5の本稼働にあたってはバックアップ機能も稼働に必要な機能であるため、「2.ハードウェア」にかかる機器については9月30日までに納品すること。 また納品する機器の保守については、令和6年10月1日より5年間の保守の費用を含むこと。
9	仕様書	2ページ 3. 基本要件 (ア) (ウ) (オ)	「(ア)より令和7年1月1日より本稼働、「ウ」より調達範囲の項番1-1~1-5については令和6年10月1日より本稼働の認識です。 「(オ) 構築完了後、少なくとも5年間の運用保守が可能な機器を導入すること。」について、「ア」は令和7年1月1日~令和11年12月31日までの5年間、「ウ」は令和6年10月1日~令和11年12月31日までの5年3ヵ月間の運用保守が必用の認識でよろしいでしょうか。	費用算出にかかり保守開始日の確認が必要のため。	8.の通り。 費用算出にあたっては、メール無害化システム・大容量ファイル転送システムについて令和7年1月1日より本稼働の前提で1年間の費用を見込むこと。 前倒しで構築できる場合には稼働日も含め別途協議とする。
10	業務仕様書	2ページ 3.基本要件 (オ)(カ)	「(オ)構築完了後、少なくとも5年間の運用保守が可能な機器を導入すること」とあるが、現在、海外製品の影響により納品時期が仕様書を満たせない場合、新古品での導入は可能でしょうか？	(カ)において、メーカーサポートが終了するなどして運用保守ができなくなった場合は落札者の責任においてサポート可能な機材へ無償で入れ替えることとあるため、一時的に調達可能な機器で構築し、その後本来の調達機器で構築を行うことは可能かの意図	(カ)については、あくまでもメーカー保守が想定される期間より急速短くなった場合を想定しているものであり、安易な再構築を求めるものではない。納品する機器については正規メーカーサポートを提供可能な機器を納品すること。
11	業務仕様書	2ページ 3.基本要件	「(ヌ)その他のシステムについては、5年間分の費用を本調達に含めること。」と記載がありますが、グループウェア・ファイルサーバ・プロキシシステムに関わるソフトウェアは、5年分費用で算出する認識であってますか。	金額作成を実施するに、ソフトウェア利用期間の確認です。	貴見の通り。